

ことしも の季節になりました 道路の除雪作業にご協力を



ことしも雪の降る季節になりました。町では冬期間、生活道路の交通確保のため、町道の除雪を行っています。

除雪作業をスムーズに行うためには、町民の皆さんのご理解とご協力が欠かせません。

ルールを守って、みんなで冬を乗り切りましょう。

除雪作業にご協力ください

スムーズな除雪作業を行うために、次のことにご協力ください。

道路に車を止めないで

道路に駐車している車があると、除雪作業に手間取るばかりでなく、その路線全体の除雪ができなくなることもあります。

出入り口の除雪は各ご家庭で

「除雪車が出入り口に雪を置いていって困る」という苦情がありますが、道路の除雪作業には皆さんのご協力も必要です。ご迷惑をおかけしますが、出入り口にたまった雪は、各ご家庭で処理して下さるようご協力をお願いします。

危険箇所には目印を

除雪作業中には、雪に隠れて危険箇所の確認が十分にできない場合があります。注意して作業してもらいたい場所や構造物がある場合は、「竹ざおに赤布を付ける」などの方法で教えてください。

除雪作業が遅れる場合もあります

町道などの早朝の除雪作業はなるべく早い時間帯に実施するように努めていますが、降雪時間、積雪状況などによって時間帯が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

雪かきはルールを守って

雪かきを手早く終わらせるためにも、次のことに注意しましょう。

流・融雪溝のふたは忘れずに締めましょう

流・融雪溝の雪を捨てた後は、各自責任を持ってふたをしっかり閉じるようにしましょう。

- ふたの開閉は、使用者の責任で行ってください。以前、実際に子どもが転落する事故がありましたので、くれぐれもご注意ください。
- ふたの閉め方が悪い状態で除雪車がその上を通ると、ふたが破損する原因となります。ふたが破損した場合は、その修理は使用者の負担でお願いすることになりますので、排雪作業が終わったら、ふたが完全に閉じられていることをよくご確認ください。
- ふたが凍りつかないように、ビニールなどをはさんで利用している状態を見かけますが、ビニールを必要以上に広げないようにしてください。通行人が足を滑らせる恐れがあり、大変危険です。

経済的で効率性を考慮して出動します

除雪作業は冬期間の交通を確保する重要な事業ですが、莫大な経費が雪とともに消えてしまいます。本町は南北に広がり、しかも山間部も抱えており、その地域により積雪量が違いますので、担当者はこまめにパトロールし、積雪状態を把握して出動判断をします。そのため、全町一斉除雪ではなく、積雪量の多い地域を重点的に除雪作業する場合がありますので、その際は町民の皆さんのご理解をお願いします。



除雪についての
問い合わせは
各除雪センターへ

千畑除雪センター ☎0187(85)2852
六郷除雪センター ☎0187(84)3730
仙南除雪センター ☎0187(83)2118



広報 美郷 No.38 平成19年11月30日発行

「広報美郷」1月号は12月28日(金)発行予定です。

発行/美郷町役場 編集/町長公室 秘書広報班

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字上町21
☎0187-84-4900 ☎0187-84-1117
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp>
美郷町メールアドレス info@town.misato.akita.jp
印刷/五十嵐印刷(株)

編集 後記

日本海側のいくつかの地域では、雪が降る前に鳴るカミナリのことを「雪おこし」というらしいです。そういわれてみれば、関連があるかはわかりませんが、ことし最初のまとまった降雪が始まった日の前夜、空が震えるかのような雷鳴があったのを思い出しました。以前は雪が降る前に雪の匂いというか、冬独特の匂いのようなものを感じていたのですが、最近では気付くことができなくなり、だんだんそういう感覚が鈍ってきているのかと、ちょっとした寂しさを覚えたりもしています。なにはともあれ、またこの季節がめぐってきてしまったのも事実みたいなので、この広報紙を校了したらとりあえずインフルエンザの予防接種に行ってくださいと思います。熱出して苦しむの嫌なので、、、。 昭